

インターネットを上手に使いこなそう

目次

- － 1. インターネットのソフト、Internet Explorer 8でネット表示を高速に
 - IE8のインストール
 - 新しい IE8の検索を利用する
 - 翻訳機能を利用する
- － 2. Google マップを利用する
 - トランジット(乗り換え案内の利用)
 - 地図検索(サイドビューの見方)
- － 3. Youtube を活用する
 - YouTube の鑑賞 全画面/高精度で見る
 - YouTube にメンバー登録する(無料)
 - YouTube 動画を取り込んでみる。(Craving Explorer使用)
 - 再生リストで複数の動画を触らずに続けて鑑賞する。
- － 4. パソコン内の個人情報を保護する
 - ED暗号化ファイルで個人情報を暗号化
 - ファイル作成ツールを利用する。(PrimePDF使用)
 - 「鍵助」(無料)を使って複数個所のID/パスワードを一括管理する
- － 5. 撤収作業
- － 6. 帰宅後の作業
 - IEのチェックとIE8のインストール
 - トランジットの復習
 - YouTube へのメンバー登録
 - Craving Explorer をインストールして YouTube から動画と音楽を取り込む
 - ED暗号ファイルのインストール/必要ファイルの暗号化
 - 「鍵助」(無料)のデータ作成
 - PrimePDF の取り込み

1. インターネットのソフト、Internet Explorer 8 (IE8) でネット表示を高速に

■IE8のインストール

先ず自分のPCが、Internet Explorer(IE) の Version 何番を使っているかを確認しよう。デスクトップにある、Internet Explorer のアイコンをクリックし、メニュー・バーにある「ヘルプ(H)」をクリック。一番下の「バージョン情報(A)」を押すと現在使用中のIEのバージョンが書かれている。使用のIEが8以下の場合は、次の方法でIE8 (Internet Explorer 8)を取り込むと、IE 7の時と比べて35～40%も早くなったと報告されている。:

CDをPCに入れ、「コンピュータ」または「マイコンピュータ」からCDを開いて

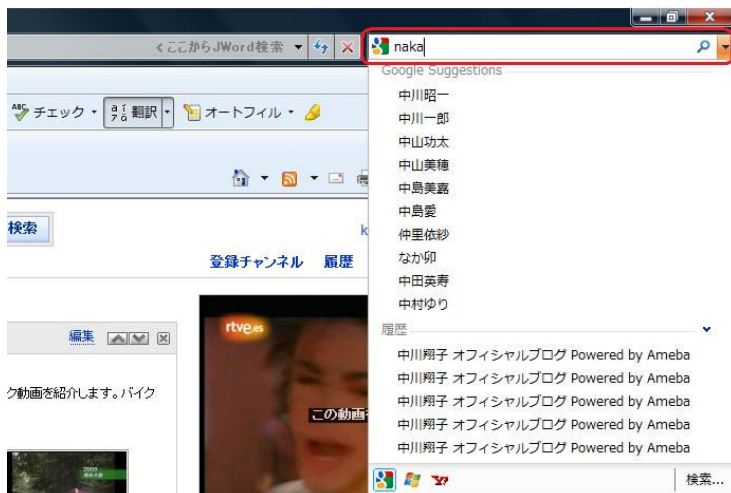
CDのあるドライブ → IE8 フォルダをクリック

あなたのPCが「Vista」の場合は IE8-WindowsVista-X86-JPN.exe を

あなたのPCが「XP」の場合は IE8-WindowsXP-JPN.exe をクリックする。

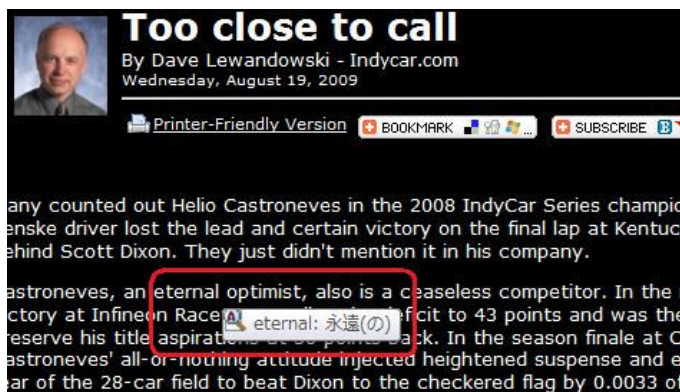
指示に従って、インストールを完了する。

■新しい IE8の検索を利用する

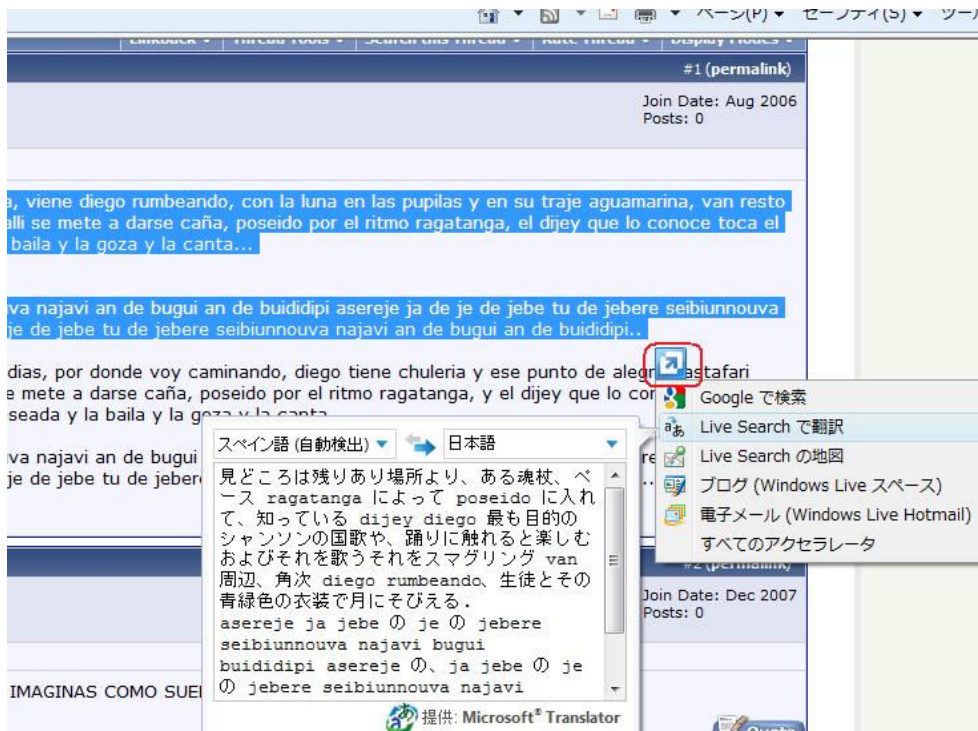


インターネットの画面を開き、画面の最上位右側にある「検索ボックス」に検索文字を入力する。中山と入れる際、「中」と言う字を入れるだけで、検索頻度の多い順に「検索候補」が表示される。またこのPCで過去に検索した履歴も下に表示されるので、これらを見ながら、少ない手間で、検索候補を絞り込める。

■翻訳機能を利用する



興味深くまた利用価値の多い翻訳機能。その一つが「マウスオーバー辞書」で、知りたい英単語の上にマウスを乗せると、その単語の訳が直ぐに表示されるのです。



これが例えばスペイン語の文章であっても、ネット画面の翻訳したい文章の範囲をドラッグして、その傍にある四角のマスの斜め矢印のマークを右クリックして、サブメニューの「Live Search で翻訳」をクリックすると英語は勿論、スペイン語の訳でもちゃんと出ます。お試しください。

2. Google マップを利用する

■トランジット(乗り換え案内の利用)

出発駅から、目的地の駅まで、〇〇時までに付くには、一番早く行くには/安く行くには、どのルートで、何時に出る電車に乗ればいいのか。その答えをチョコチョコと素早く正確に出してくれるやり方です。



先ず、Google 検索画面

<http://www.google.ca/>

から「乗り換え案内」をクリックする。

Aに出発駅、Bに目的地。出発/到着予定日時を入れると、いくつかのルート候補が表示される。実際にやってみよう。

■地図検索(サイドビューの見方)

同じ Google 検索画面から「地図」をクリック。検索ボックスにお探しの情報を入力する。

例:

表参道

ケーキ

[表参道 ケーキ](#)

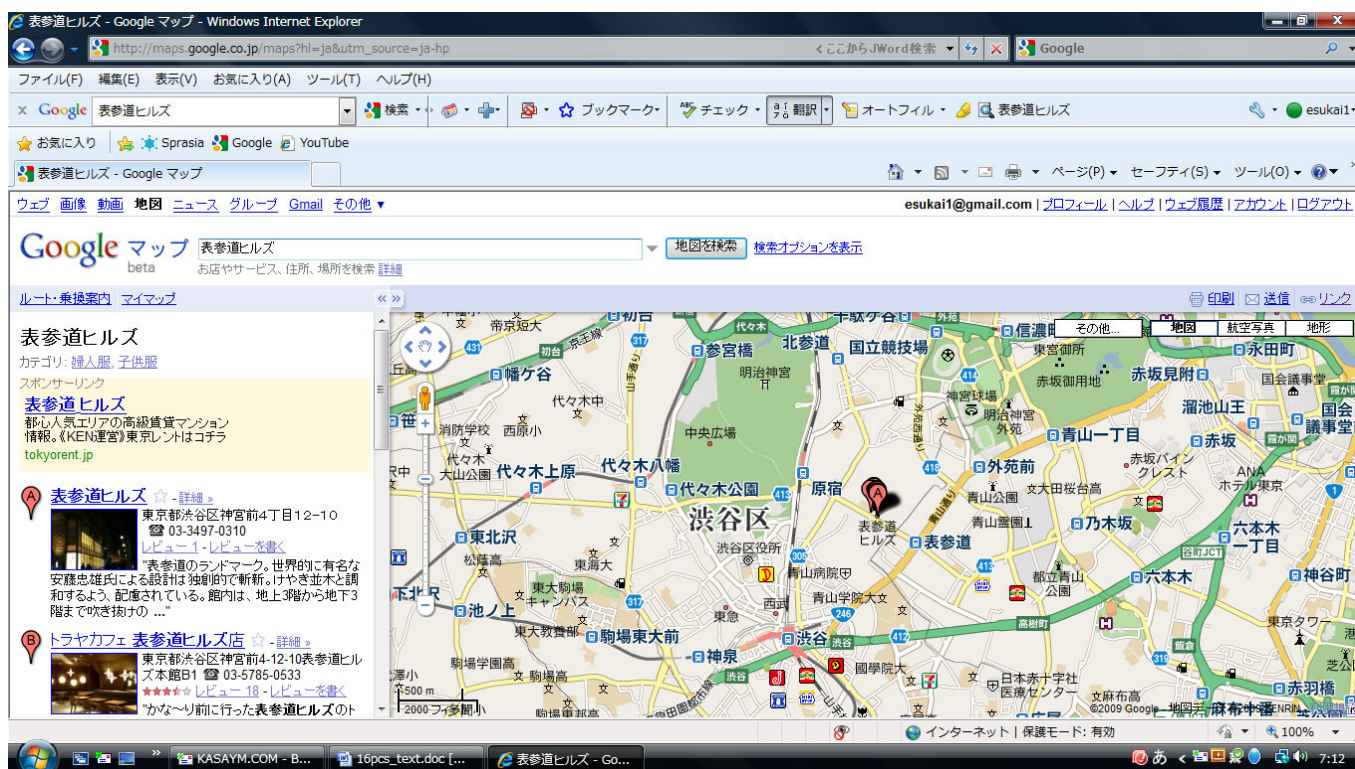
[渋谷区神宮前付近のケーキ](#)

[東京都渋谷区神宮前 4-12-10](#)

[表参道ヒルズ](#)

[表参道 食べ歩き](#)

などなど。ここでは「表参道ヒルズ」と入れ、横の「地図を検索」ボタンを押すと。



「表参道ヒルズ」内の各店舗の情報が左手に、また地図の種類は「航空写真」や「地形」も選択でき、地図左上にある+や-ボタンで、拡大/縮小が可能。また人のイラストを道沿いにドラッグすると、その場所に立った景色が現れる。(サイドビュー)



このサイドビュー上右上にある「ユーザーの写真」をクリックすると、



表参道ヒルズに関係する付近の写真がたくさん紹介される。

3. Youtube を活用する

最近の **YouTube** の普及は目覚ましいものがあり、多数の動画が全世界から寄せられるので、ニュースや文化の面でも大きな情報源として注目されている。また古い動画も掘り起こされ、第二次大戦以前のニュースや音楽なども検索される。また管理面でも著作権の保護の面でも目に見えて拡充され、画質精度もHDクラスまで向上した。

■YouTube の鑑賞 全画面/高精度で見る



YouTube の画像が表示される右下にあるボタン左から「HQ」高画質に変換するボタンで、通常の320x240ドット画像からHD品質の画像に切り替わる。(送信者の元が画質の低い動画には付かない)。右隣が「全画面」表示ボタン。ここをクリックしてみるのが普通だ。次の上向き矢印はアノテーション/キャプションボタンで、動画提供者しか利用できない。

■YouTube にメンバー登録する(無料)

YouTube メンバーに登録すると、動画を無制限に投稿できるだけでなく、他人が提出した動画に「コメント」をつけたり、「お気に入り」を設定できるだけでなく、「あなたへのおすすめ」欄が作られて、毎日、自分の閲覧履歴から分析した、好みの動画を紹介してくれる。メンバー登録のやり方は以下のURLから、

<http://www.dougamanual.com/blog/49/>

を開いて、「**YouTube** メンバー登録してみよう」をクリックすると、登録の仕方が動画で見られます。

■YouTube 動画を取り込んでみる。(Craving Explorer使用)

YouTube など、ネット上の動画をPC上に取り込みたい、音楽をデジタル機器に取り込むためにPCに入りたいという希望の方は多い。方法はいろいろあり、IE8で検索するのもいいが、YouTube 画像の場合は、Craving Explorer という無料ソフトが良く使われる。CDを開いて、「CravingExp」フォルダにある CravingExplorer-1-0-0-RC6.exe をクリックしてプログラムをダウンロード。できたアイコンをクリックすると:



この検索画面で、例えば「美空ひばり」隣の検索個所はYouTube サムネイルとして検索すると、沢山の検索候補が出てくる。その中から、目的のサムネイルを選んで、クリックする。



動画を確認したいときは「YouTube でみる(Y)」。動画を保存したいときは「WMV で保存(W)」。また音を保存する場合は「MP3で保存(M)」を押すと、保存場所を指定して、保存が始まる。複数件同時に保存作業が行えるので便利だ。

■再生リストで複数の動画を触らずに続けて鑑賞する。



ここで「再生リスト」をクリックすると、検索した「美空ひばり」について、複数曲が組みになっているグループだけがリストされてきます。最初の再生リストは43曲が組みになっていて、ここで「すべて再生」をおすと、最初の一押しだけで、後は自動的に、美空ひばりの43曲を次から次へと自動的につないで呉れるので、マウスに触る必要はありません。古い映画なども、10分づつを10巻ほどつないであり、1巻目をクリックすれば、連続的に全巻をじっとしてみることができます。

ー 4. ファイル暗号化システムを利用する。

先日ある会合でパソコンの話が出た時、「近頃孫が、家で私のパソコンをいじるので、祖父の尊厳を傷つけるようなファイルが内部に残っていた場合、如何すればよいか」という話題で盛り上がったことが有る。個人情報を守るのも大事、また折角作った ID やパスワード忘れたり、なくしたりしたら一大事です。そこで今回はこれらの心配を霧散させるソフト2つをご紹介します。

■ED暗号化ファイルで個人情報を暗号化

CD上にある「Lhaca」フォルダ下にある Lhaca027.exe をクリックして、圧縮/解凍ソフト +Lhaca という名のソフトをセットアップする。また、「ED_angou」フォルダ下にある ed33.lzh をクリックして、解凍すると ed33 フォルダのアイコンができる。解凍するだけでセットアップは終了しすぐ使用できる。Ed33 フォルダを開き、中にある E_D.exe ファイルをクリックすると下記画面が開く。



「暗号化」したいフォルダ/ファイルを「E」の部分にドラグ&ドロップする。

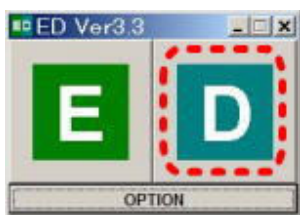
「ファイルの暗号化」ウインドウが表示される。

暗号化するファイル名を確認。「OK」をクリック。

パスワードを2回入力し、「OK」をクリック。

「すべてのファイル・フォルダを正常に処理しました」が表示される。

「閉じる」をクリックで作業終了。元のファイルは消え、暗号化ファイルになったのを確認



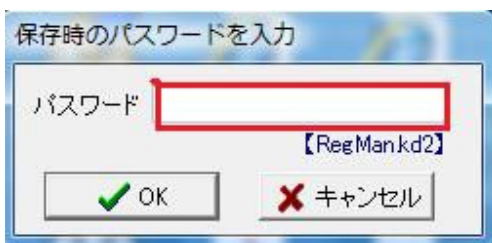
「復号化」したい場合は暗号化したファイル/フォルダを「D」部分にドラグ&ドロップする。パスワードを入れ、暗号化と同じ手続きを経て、完全復号を達成する。

複合したかを確認して終了。

「正常に処理しました。」ウインドウが表示される。[閉じる] ボタンをクリックする。

■「鍵助」(無料)を使って複数個所のID/パスワードを一括管理する

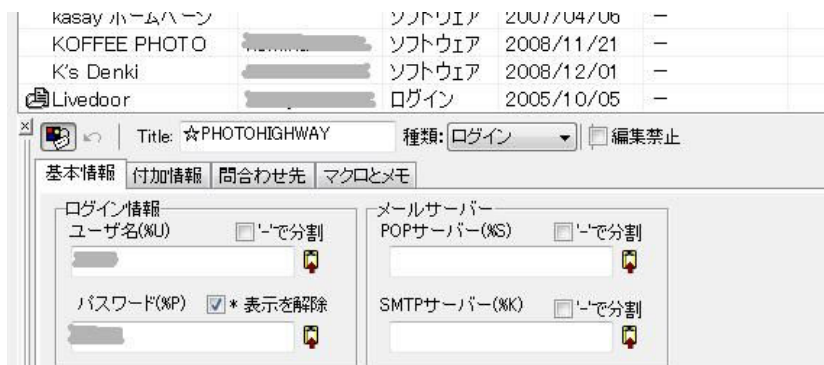
CD上にある「鍵助」フォルダ内にある regman2.exe(福助印) をクリックして、立ち上げる。使い方の詳細は regman2.chm を参照すること。ID, パスワードのじょうほうを入力し、初期設定するとパスワードを設定して終了。次回からはこの画面が出るので、まずパスワードを入力後、



「OK」ボタンをクリック後再度「鍵助」アイコンをクリックすると入力画面が表示される。

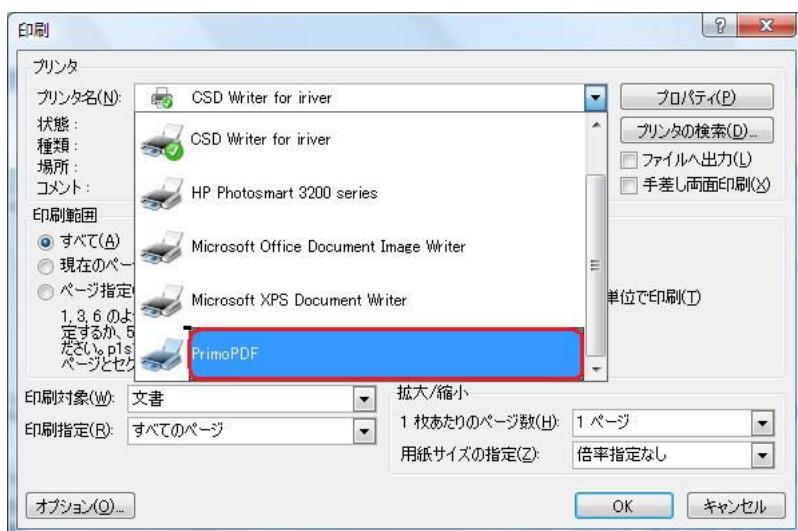


左側のカテゴリーでは、パスワードを登録しているカテゴリーをいくつかに分けて、そのおのこのカテゴリー下でタイトル名を付け、そのタイトルごとに「ID」や「パスワード」などの必要事項をメモしておく。



また右下の場所には「基本情報」「付加情報」「問合せ先」「マクロとメモ」のタブが有って、各々に必要情報が記録できる。この鍵助の利点は、「ID」や「パスワード」の右にボタンが有り、IDやパスワードなどは、横のボタンを押すだけで、データがコピーされ、登録先で、ペーストする(Ctrl+V)するだけで、よいという便利な機能を持っている。

■PDFファイル作成ツールを利用する。(PrimePDF使用)



CD上で「PrimePDF」フォルダ下にある FreewarePrimoSetup.ja.exe ファイルをクリックして 無料プログラムをインストールする。

インストール後システムを再立ち上げすると、それ以降は、ワードやエクセルで「印刷」を選び、プリンターを選択する画面で、「PrimePDF」を選ぶと、紙には印刷されず、PDFファイルが作成される。

PDFファイルはワードやエクセルより、通常少ない容量のファイル・サイズなので、メールで送信し易く、また送られた相手も、有料のワードやエクセルを持

っていないくても、見る事ができる。(ほとんどすべてのPCには、Adobe Reader という名のPDFを読むソフトが購入時に入っているの、問題なく読むことが可能だ。)